

P 8 須田 勝 議員

- やすらぎとふれあい
- 1 婚活支援・終活支援
- 2 空き家・空き地対策
- 3 伝統文化継承

P 9 平方 嗣世 議員

- 渋川市の今後について

P 9 安力川 信之 議員

- 渋川市のブランド戦略について

P 10 星野 安久 議員

- 渋川医療センターの運営と市のかかわりについて

P 10 細谷 浩 議員

- これからの渋川について
- 1 農業振興について
- 2 生活環境整備について

P 11 山崎 正男 議員

- 上信自動車道建設に伴う安全対策と活用

P 11 今井 五郎 議員

- 耕作放棄地再生利用対策事業について
- 合併10年の考察

P 12 今成 信司 議員

- 職員事件後の、市職員体制と指導について
- しぶさんの運営と、今後の観光事業について

P 12 南雲 鋭一 議員

- 合併10年 新市建設計画の現状

P 13 加藤 幸子 議員

- T P Pと地域経済・自治体への影響について
- 子育て支援について
- 猫の飼育と対策について

P 13 山内 崇仁 議員

- 子育て支援について

P 14 望月 昭治 議員

- 除雪について
- 運動場整備について
- 溝呂木公園について
- 土地改良跡地
- 安心・安全

P 14 角田 喜和 議員

- 鉄鋼スラグの処理について
- 地方創生問題について

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。



やすらぎとふれあい

須田 勝 議員

婚活支援・終活支援

質問 合併前、町村で行政が行っていた結婚対策協議会復活と専門の課、新設課の設置を。

保健福祉部長 お見合いの仲介などで活躍する縁結び世話人（婦人会連絡協議会）を広く募集し、事業を拡充していきます。

質問 雪かきボランティア団体の立ち上げと自治会単位の雪かきマニユアル、マップを作成し配布を。
建設部長 ボランティア団体の立ち上げは、他の自治体の状況も参考に研究したいと考えます。除雪路線図は、引き続き自治会に配布するとともに、回覧板やホームページで周知したいと考えます。

空き家対策・空き地対策

質問 特別措置法施行後の対策状況と空き家に住みついた野良猫とペット猫との間での繁殖防止で、避妊去勢手術費の助成を。

保健福祉部長 助成につきましては、動物愛護センターの活動の状況を把握し、近隣の市町村の状況を見ながら研究していきたい。

質問 家族の存続、継承ができた

くなった田畑、山林等の土地対策と空き家中心での対策課設置を。

企画部長 新たな重要案件は、庁内検討委員会等で取り組み、必要に応じて、新たな課や係の設置についても検討していきます。

伝統文化継承

質問 詩吟、歌舞伎、民謡等の演芸文化、児童・生徒に興味を持たせる対策と赤城南中学校生徒の歌舞伎は卒業後はどうしているのか。
生涯学習部長 芸術文化に参加・体験できる取り組みを進めます。継続して活動している人は、今のところ確認できておりません。



ただいま婚活中

一般質問



渋川市の今後について

平方 嗣世 議員

子育て支援・定住対策

質問 学校給食・定住助成は平成26年以降提唱してきた。当局の大きな一歩である。しかし目標は学校給食の無料化と住宅新設、購入助成は市内在住者へも対象拡大すべきである。考えはあるか。

市長 確実な財源の確保が前提となるが、引き続き、公費負担率を増やすことや第2子無料等の検討を行い、無料化を目指します。

建設部長 市内在住者への対象拡大については、市内定住を促進するためには有効と思われるので、助成対象について検討します。

蘇活力

質問 小野子住宅団地、木の間温泉、吾妻川橋りょう②は死んでいる。「蘇活力」で蘇させるべきである。考えは。

市長 住宅団地や温泉については、経費や状況を見ながら、検討していきます。蘇活力で生き返らせ、目覚めさせ、蘇らせて、地域と地域のバランスをとりながらのまちづくり、地域づくりを行います。

官製談合

質問 昨年9月議会以降市長は「副市長個人の問題」と繰り返し発言している。要は人事権を持つ市長は任命責任者、この発言の真意は。

市長 元副市長の40日間に渡る拘留期間中、市の職員についても事情聴取が行われ、また相当量の書類を持って行って警察が捜査をした中で、ほかの案件は出てこないということですので、これは、あくまでも個人的な情報漏えいであつたと考えています。



望まれる学校給食の充実



しぶせんを総合ブランドに

安力川 信之 議員

ブランド戦略について

質問 しぶせん（選別農薬農法）を農作物以外にも拡大して、渋川市のブランド戦略の核にする考えは。

企画部長 特色ある資源を選りすぐり、自信を持って提供できるものを渋川ブランドとして確立し、シティープロモーションを積極的、効果的に行い、本市の魅力を広く発信することが重要と考えます。

政策もブランド化

質問 入札制度では、企業の日常努力や市への貢献度をより評価する考えは。また品質証明制度の導入の考えは。

総務部長 入札制度については、原則として毎年度制度の検証を行う中で、企業関係評価点及び重点評価等の見直しなど、検討を進めます。品質証明制度の導入は、現在、受注者に対し建設工事的物の品質確保向上を図るための指導を行っているため、当面はこの指導を引き続き行いたい。

教育のブランド化

質問 教師の多忙感を緩和し、より子どもとの信頼構築を。また小学校低学年の児童に対して、徹底した基礎学力を。学ぶ意欲を高める教育を。教育の渋川ブランド化の考えは。

教育長 校務支援ソフトの導入で、多忙感を緩和し、子どもと向き合う時間を質的に向上させ信頼関係を築きます。小学校低学年では、生活習慣の定着に重点を置きます。また、確かな学力・豊かな心・健康やかな体の調和を核に学ぶ意欲を高めるため、ブランド化を図ります。



しぶせん野菜